

令和4年竹田市教育委員会第5回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和4年5月10日（火）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所庁議室
- 3 出席委員
教育長 志賀 哲哉
1 番委員 賀籠六尚樹
2 番委員 甲高 幸一
3 番委員（教育長職務代理者） 佐藤 恵
4 番委員 吉野 聖子
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
教育総務課長 野仲 芳尊
学校教育課長 渡邊 早苗
生涯学習課長 工藤 直樹
まちづくり文化財課長 古田 卓
歴史文化館長 佐藤 晃洋
竹田中央学校給食共同調理場長 松田 好恵
事務局員 教育総務課参事 大塚 聡子
- 6 議事日程
(1) 会議録の承認 第4回定例会会議録
(2) 教育長報告
(3) 審議事項
議題第28号 令和4年度竹田市教育費予算（6月補正）要求書について
(4) 報告事項
(5) 審査事項
(6) 協議事項
令和4年度中学校体育大会について
(7) 連絡事項
(1) 5月幼・小・中行事予定表
(2) 5月教育委員会関係日程（予定）
(3) 今後の主な予定
(8) その他 各課から
(9) 教育委員会からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後3時〕

志賀教育長

ただいまから第5回定例会を始めます。第4回定例会の会議録は、すでにお配りしていますが、質疑修正等はありませんか。それでは、会議録を承認願えますか。

(「はい。」の声)

志賀教育長

はい。では、会議録に署名をお願いします。

(署名)

志賀教育長

次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。教育長報告でございますが、事前に郵送しておりましたが、若干修正がございましたので、本日改めてお配りをしております。その資料に基づきまして報告いたします。4月5日の教育委員会第4回定例会以降の、教育長が出席しました諸行事等であります。4月6日、久住地域自治会長会。これは、学校統合に関係する地域に出向き、役員交代に際して、改めて挨拶を行ったものであります。以下、括弧書きで「あいさつ」とあるものは同様のものでありますので報告は省略させていただきます。4月7日、鏡処刑場鎮魂祭。11日、中学校入学式。12日、小学校入学式。13日、幼稚園入園式、及び市立公立幼稚園会総会。14日、第2回校長・所長会議。19日、全国学力学習状況調査・竹田市統一学力調査、及び教育振興協議会評議員会。23日、退職校長会総会。25日、第1回部活動の在り方検討会、及び久住地域スポーツ協会総会。26日、大分県学力定着実態調査、竹田市スポーツ協会評議員会及び理事会。28日、大分市で行われました第1回大分県市町村教育長会議。5月9日、第1回声楽コンクール実行委員会。そして、本日5月10日、教育委員会第5回定例会。以上でございます。

志賀教育長

23日の退職校長会総会は、コロナ禍のため中止、書面決議となっております。教育長報告に対する質疑等ありませんか。それでは次に移ります。本日の審議事項は1件です。議案第28号、令和4年度竹田市教育費予算6月補正要求書についてです。最初に、課ごとに説明をお願いしまして、全部の説明が終わってから質疑を受けたいと思います。最初に、教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。要求書説明資料の2ページをご覧ください。教育総務課に関する部分をご説明いたします。久住中学校が来年4月に竹田中学校へ統合されることに伴い、スクールバス3台を購入予定ですが、その経費の予算要求が主なものとなります。まず、歳入であります。スクールバス購入費に国庫補助金として2分の1の額を予定しています。また、残りの部分を教育債で充当いたします。歳出については、10款1項2目の事務局費の中で、スクールバス3台分にかかる経費を計上しております。10款2項1目、小学校管理諸費では、児童がタブレット端末で使用するヘッドセットの経費、これはヘッドフォンとマイクが一体となったもので、英語学習や音楽の授業で使用する器具であります。それから、久住小学校の遊具新設。いずれも、新型コロナウイルスに関連した地方創生臨時交付金事業を活用したものであります。10款3項1目の中学校管理諸費ですが、同じくタブレット端末用のヘッドセットのほか、竹田中学校体育館の照明をLED化するための調査設計委託料、及び防

犯カメラ設置を挙げております。また、久住中学校が閉校に向けた準備で実行委員会を立ち上げますので、その補助金として130万円を計上しております。同款項目のスクールバス運行費では、令和5年度以降のスクールバス運行にかかる準備業務として委託料を挙げております。来春、久住中学校に3台のスクールバスが導入されますし、今後も学校統合を進めていくこととしておりますので、現状もそうですが、スクールバス運転手の確保が難しくなっていることもあり、今後は、市外の業者も含めた入札による業者の選定を検討していく必要が生じております。その準備にかかる委託料を計上しているところであります。10款4項1目、幼稚園運営費では、閉園となりました直入幼稚園の遊具撤去等を計上しております。教育総務課関係は以上であります。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。学校教育課に関する要求書を説明します。3ページをご覧ください。まず、歳入ですが、幼保小の架け橋プログラム活用に国庫補助金として10分の10、文化部活動改革推進モデル事業に県補助金2分の1の額を予定しています。次に、歳出ですが、10款1項2目教育委員会事務局費で、10月28日開催予定の第68回九州地区へき地・小規模校教育研究大会に対する補助金を計上しています。10款2項2目小学校教育振興諸費では、「ペッパーと子どもたちとの協働かつ探究的な学び創出事業」1,767,000円、修学旅行キャンセル料4,137,000円を計上しています。どちらも令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金10分の10活用となります。10款3項2目中学校教育振興諸費においても同様です。なお、ペッパーの活用というのは、コロナ禍において学校では他地域からの出入りを制限したり外部講師を招聘する機会が減ったりしているため、また、時代に適した新たな学習を実現するためソフトバンクグループが提供する人型ロボットペッパーを2機導入し、拠点2校を中心に市内17校で防災教育やプログラミング教育など、様々な学びを展開する予定です。すでに他県での活用事例がありますので参考にし、協働的かつ探究的な学びを創出していきたいと考えます。10款3項2目フリースクール事業は不登校児童生徒が集う竹田市教育支援センターサフランの無線ランを充実させるものです。これまで簡易なものが一部の教室にしかなかったのですが、多様な児童生徒が学んでいますので、複数の教室に配備することによって、学校の授業配信を観ることも可能になります。10款1項1目幼保小の架け橋プログラムは、国庫補助金で3年間、研究、検証していく大分県で竹田市に声がかかった事業であります。先月お示ししました「令和4年度竹田市学校教育ビジョン」の施策の柱に示した通り、切れ目のない校種間連携を推進していきます。そのため5歳～小学1年生までの架け橋期のカリキュラム作成、幼保小の合同研修会や子どもの交流などを進めていきます。文化部活動改革推進事業は、大分県教育庁文化課と連携した事業です。令和5年度から休日部活動の段階的移行にむけ、検討、準備していきますが、今年度は文化部で試行してみます。竹田市の文化部は竹田中と竹田南部中に吹奏楽部がありますが、他の4中学校の部活動未加入者の中で楽器演奏をしてみたい生徒を募り、吹奏楽部と共に専門的な指導を受ける機会を提供するものです。以上です。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。大変申し訳ございません。1枚紙で要求書差し替えということで、お手元にお送りしておりますので、その部分をご覧いただきたいと思います。

歳入についてはございません。歳出で 10.5.13 事業番号 394 あ祖母学舎運営管理費では浄化槽修繕費用 823 千円を増額要求しています。浄化槽の蓋及び枠、棧が経年劣化によってボロボロになっており、設置場所が駐車場として利用しており、車が落下しかねない危険な状態であり、緊急な取替が必要なため要求するものです。同じく事業番号 393 佐藤義美記念館運営管理費、佐藤義美記念館業務委託費で、管理人の人件費部分で計上漏れが判明したため、245 千円を増額要求しています。次に、10.6.1 事業番号 396 保健体育総務諸費の大分県スポーツ合宿誘致推進協議会負担金を 750 千円増額要求しております。この負担金は全国レベルで活躍するチームに県のスポーツ合宿推進協議会をとおして各チームに助成するもので、令和 4 年度当初予算では県が助成する上限を 3,000 千円として、市町村の負担金は 2 分の 1 の 1,500 千円を予算化しております。今回、全国レベルの大会で優勝した園田学園女子大学ソフトボール部と同 8 位以内の関西大学陸上部が来竹し、それぞれ市費で 1,500 千円と 750 千円をあわせた 2,250 千円が必要となり、既定額の 1,500 千円を差し引くと 750 千円を必要となるため、増額要求しております。次に県内一周駅伝補助金 900 千円については、大会が終了したため、全額を減額要求しております。次に 10.6.2 事業番号 397 総合運動公園運営管理費では、多目的広場 LED 化設計見直しによる 2.062 千円を増額要求しております。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。5 ページ、まちづくり文化財課でございます。歳入ございません。歳出ですが、10 款 5 項 8 目事業番号 376 文化財管理センター運営管理費は、3 月に実施予定だった文化財管理センター、別府大学との連携協定、連携協議会の 10 周年記念講演会が延期になったことに伴い、あらためて講師謝金等を計上したものです。続く 10 款 5 項 9 目 380 岡城跡保存整備事業費は、岡城料金所に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業を活用して、現在あるエアコンを、空気清浄機能を有するエアコンに変更する備品購入費 159,000 円。それから岡城駐車場トイレ裏の浄化槽の蓋が錆びて、お客様にも危険な状態になっていることがわかりました。現在は近づけないよう処置しておりますが、これを改修する工事請負費として、170 万 2 千円計上いたしました。11 款 3 項 1 目 1344 史跡岡城跡災害復旧事業は、1 月の日向灘地震で被害を受けた三の丸の石垣の復旧工事費です。昨年度 3 月補正に予算化したものと同額であります。地震後、国県の予算化が令和 3 年度中に行われると聞き予算化しましたが、結局国の予算の配置は今年の秋に変更になりました。これを受けて再度予算化するものです。合計 15,212 千円の補正要求としています。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。歴史文化館です。6 ページをご覧ください。歳入については、ございません。歳出について、事業番号 375 「旧竹田荘管理費」の備品購入費です。旧竹田荘の消防点検において期限の過ぎた消火器があったため、新たに購入しなければならなくなりました。そのため、1 万円を増額要求させていただきたいと考えております。以上です。

志賀教育長

はい。松田給食調理場長。

松田給食調理場長	はい。資料7ページをご覧ください。歳入はございません。歳出ですが、10款6項3目事業番号913 中央学校給食共同調理場運営事業費の備品購入費でございますが、タブレット型サーマルカメラを中央調理場と久住調理場の入口にそれぞれ1台ずつ。それに伴うフロアスタンドを1台ずつで計38万1千円。また、各調理場の事務室、研修室等に置く空気清浄機を合計6台で40万円。全ての合計で78万1千円を計上しております。今現在も、サーマルカメラ、空気清浄機を設置しておりますが、すべて市総務課の防災用備品を借りて設置しておりますので、今回募集がありました「新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業」を活用し、各調理場の備品として備えるものでございます。以上です。
志賀教育長	はい、質疑等ありませんか。佐藤委員、どうぞ。
佐藤委員	2ページの教育総務課で、竹田中の防犯カメラ設置というのがありますが、学校に防犯カメラ設置のお話を今まで伺ったことがないんですが、これは順番に今から各学校に設置していくものなのか、それとも何か基準があって、設置する学校しない学校があるんでしょうか。
志賀教育長	はい。教育総務課長。
野仲教育総務課長	はい。これは、後藤建一議員から、議会定例会の一般質問の中でも質問がございました。それを受けてということでもございますし、各学校の要望もありましたので、これから順次、計画的に付けていく予定にしております。とりあえず、竹田中学校に今回3台、設置を予定しております。以上です。
志賀教育長	他にございませんか。はい。吉野委員。
吉野委員	2ページの直入幼稚園の遊具撤去委託料のところについて質問です。遊具については、自由に使えるように置いてあると事故等があった時に困るということは重々わかるんですけども、どの遊具もすべて、例えば根元が朽ちているとかで全部が危ないのか。そうでもなくて残せるものがあるのかというところが、十分にチェックしていただけたのかどうかということと、あと遊具よりももっとさらに壊れそうな危ない倉庫もあったりしていたので、その優先順位とかその辺は検討していただけたのかなというところが質問です。住民の中から、まだ正式にはないかもしれないですけど、できれば残して欲しいという声も耳に入っているんで、本日の撤去のことが、早く決まるようであれば、ゆくゆくのことを教えていただけたらなというふうに思います。
志賀教育長	教育総務課長。
野仲教育総務課長	はい。直入幼稚園のまず遊具の件でございますが、今委員おっしゃいましたように、閉園でこれから誰もいなくなるということで、無許可で入ってきて事故があった場合ということを防ぐための安全面が第一でございます。それから老朽化については、幼稚園、小学校ともに全市的に進んでおります。随時、計画的に今後、修理なり取り換えを考えているんですが、直入幼稚園も老朽化して

おりまして、このまま残すのは厳しい状況にあります。それで今回こういった判断をしたところでございます。それからもう一点の倉庫の関係でございますが、園舎の中は、ほとんど片付けを済ませております。倉庫の中は、まだかなり物品が残っております、その辺の片付けを含めて、また耐震性があるかどうか、利用可能であるのか、そういったところも検討いたしまして、今後対応していきたいというふうに考えております。

志賀教育長 よろしいでしょうか。他にありますか。ないようでしたら、議題第 28 号を承認してよろしいですか。

(「はい。」の声)

志賀教育長 はい。承認されました。本日の報告事項はありませんので、協議事項に移ります。協議事項について、教育総務課長、説明をお願いします。

野仲教育総務課長 はい。協議事項の資料、2 ページをお開きください。令和 4 年度中学校体育大会についてでございます。期日は、5 月 14 日、土曜日でございますが、新型コロナウイルスにかかる感染症対策のため、時間短縮・規模縮小での実施となっております。来賓の招待は予定しておりませんが、立ち合いとして教育委員会が出席いたします。中学校ごとに教育長、委員の皆様の割り当てをしておりますが、これでよろしいかご協議をお願いいたします。なお、都野中学校は、秋に開催の予定です。また、市長は 5 校すべての中学校を訪問することとなっております。以上です。

志賀教育長 質疑等ありませんか。甲高委員。

甲高委員 体育大会について、雨天の場合 5 月 14 日から順延という形で開催されるということですが、5 月 14 日は予定が入っております、調整はしてみますのでまた連絡はさせていただきます。申し訳ないですが、近日中に連絡しますのでお願いします。

志賀教育長 はい。他にありませんか。ないようですので、次に連絡事項をお願いします。

野仲教育総務課長 はい。連絡事項でございますが、(1) 5 月の幼稚園、小・中学校の行事予定表につきまして、資料の 2 ページ目をご覧ください。5 月 9 日、昨日終わっておりますが、都野小・直入小でクラシックコンサートがありました。これは大分県教職員互助会が公益事業として県内各市の小学校や支援学校で実施しているものでございます。5 月 10 日、豊岡小の避難訓練、南部小のクラシックコンサート。11 日、菅生小の避難訓練、久住小のクラシックコンサート。12 日、菅生小・荻小のクラシックコンサート。13 日、竹田小・祖峰小のクラシックコンサート。14 日、先ほど協議事項で申しあげました各中学校の体育大会。16 日、豊岡小・城原小のクラシックコンサート。17 日、城原小の避難訓練。19 日、祖峰小の租税教室。20 日、久住小の避難訓練。25 日、祖峰小の避難訓練。26 日、荻小の租税教室。27 日、菅生小・都野小のアウトリーチ公演。これは、グランツ竹田主催によるピアノの音楽公演であります。続きまして、3 ページの令和 4 年 5 月の教育委員会関係の日程予定表でございます。既に終わ

っておりますが、昨日、5月9日、第1回声楽コンクール実行委員会。本日10日、教育委員会第5回定例会。12日、山口市で開催予定の令和4年度第72回全国都市教育長協議会定期総会・研究大会、教育長は欠席いたします。13日、菅生小の今後のあり方について、未就学児保護者を対象に説明会を開催いたします。14日、中学校体育大会。17日、第3回校長・所長会議、及び第1回中学校の「制服のあり方」検討委員会。18日、第1回管内教育長会議、及び令和4年度竹田市PTA連合会定期総会。19日、菅生小の今後のあり方について、保護者と未就学児保護者合同の説明会を開催いたします。20日、大分県租税教育推進協議会総会、令和4年度北九州ブロックB&G地域海洋センター連絡協議会総会、それから第1回久住中学校の閉校記念事業実行委員会、兼ねて拡大実行委員会も開催予定です。23日、教育支援センターサフラン総会。24日、竹田教育研究会全体会、及び令和4年度大分県市町村教育委員会連合会理事会・総会。これは、後ほど詳しくご説明いたします。25日、白丹地区自治会長会。これは白丹小の統合にかかる説明会です。26日、竹田市高齢者大学竹田学級開校式、及び久住高原農業高校第1回学校運営協議会、それから久住地区自治会長会。これも学校統合にかかる説明会でございます。27日、入山公墓所清掃登山開会式、市の定例課長会議、竹田市租税教育推進協議会総会、それから都野地区自治会長会、これも都野中学校統合にかかる説明会です。30日、第1回部活動検討委員会。以上が教育委員会関係の日程でございます。資料の1ページにお戻りをいただきまして、(3)今後の主な予定でございます。前回の第4回定例会でもお知らせをいたしました。①、令和4年度大分県市町村教育委員会連合会理事会が、5月24日の11時から国東市で行われます。教育長が出席予定です。②、大分県市町村教育委員会連合会総会が、同日13時、午後1時から、同じく国東市で行われ、教育長及び教育委員の皆さんのご出席をお願いいたします。当日は、公用車にて午前10時に本庁を出発予定にしておりますので、ご参集をよろしく願いいたします。③、第6回の教育委員会定例会は、6月6日の月曜日、午後3時から本庁議室にて予定しております。第7回定例会は、7月5日の火曜日、午後3時からを予定しております。連絡事項につきましては、以上でございます。

志賀教育長

はい。質疑等ありませんか。では連絡事項についてはよろしいですか。それでは、各課からお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。教育総務課からお知らせをいたします。学校統合の関係でございますが、前回の第4回定例会以降、特に大きな進捗はございません。先月4月は、各地域の自治会長やPTA役員の交代時期でありましたので、各総会に出向いて、新たな役員の皆様へご挨拶をいたしました。今月は、先ほど連絡事項の、教育委員会関係日程表のところでもご説明いたしましたとおり、久住地域で地区ごとの自治会長会があることから、それぞれ説明に伺う予定にしております。それから菅生小学校につきましては、未就学児保護者からの要望もあわせて、児童保護者と合同の説明会を開催することとしております。また、統合の提案をしている対象校ではございませんが、豊岡小学校のPTA会長から、統合の現状などについて話を聞きたいとの要望があり、本日、午前中に面会をいたしまして、意見交換をしたところでございます。豊岡小については、昨年11月に、保護者からの要望によって学習会という形で意見交換をしておりますが、今後また、そういった要望が出てくれば、同様に説明会・意見交換の場を

設定したいと考えております。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

続いて渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。先ほど教育長の挨拶の中にありましたが、家庭訪問の廃止については、大変、教育委員の皆様にご心配をおかけしました。申し訳ありません。すべての家庭訪問を廃止したわけではありませんので、この場ではお伝えしていませんでした。ご心配おかけしましたので報告いたします。先月、2週にわたって大分合同新聞の一面に取り上げられました竹田市における「家庭訪問の廃止について」ですが、コロナ禍において慣例を見直し、子どもと向き合う時間を確保するために「4月の一斉の家庭訪問」を取りやめたものです。4月といたしますのは、部活動に初めて加入し活動を始めるそういう大切な時期に顧問がついていないというような事態をなくすためでもありました。保護者との連携は、個別面談等を実施し、春休み中も支援が必要な児童生徒の家庭にはすでに訪問しています。また、支援が必要な新1年生に対し高学年が遅くなる日は、教員が家まで一緒に下校している学校もあります。今回の経過ですが、コロナ禍により2年間家庭訪問が実施できずにいましたが、各学校は工夫し保護者と繋がってきましたし、感染防止対策で教職員がお宅に上がることは今後もウィズコロナのスタンスで控えなければならないと考えました。各ご家庭も感染症対策等で他人を自宅にあげることは不安、負担となっていっしょと考えます。また、家庭訪問の実施は法で決められたものではなく、廃止は文部科学省の「働き方改革推進の事例集」にも掲載されている事項でもあります。さらに、学校教育課からのトップダウンではなく、現場の声で検討を始めた次第です。昨年度1月、校長会から家庭訪問の実施について検討依頼があり「本来、学校行事は各学校長の判断で実施を決めるものであるが、竹田市においては全体で揃えたい」と意見が出されました。その後3ヶ月検討しました。校長会、教頭会、職員団体の各組織で論議し、各組織とも「家庭訪問には意義があるが、ウィズコロナの時代だからこそ慣例を見直していくべき」と、「統一の家庭訪問の廃止」が賛成され、その後、各学校でも議論し、3月18日の校長・所長会議で合意され、3月23日付で保護者にお知らせ文書を配布したところです。保護者からの問い合わせは一切なくむしろ歓迎の声を多数聞きました。その文書が保護者である新聞社の方に渡ったため取材を受けました。4月8日の新聞一面掲載では批判の強い構成でしたが、翌週15日には一変していました。一面に30代以下は廃止に賛同が7割近く、60代以上では継続多数と新聞社のアンケート結果が掲載されると同時に「従来と違う観点を取り入れ、教員と保護者の双方にプラスとなる方策へシフトしていくべき」「社会の変化に応じて、学校も変わっていかないといけない」という大分大学の山崎名誉教授のことばも一面掲載でした。同日の投稿欄にも、豊後大野市80代女性の賛成の意見が掲載されていました。皆様が心配される諸課題に対する対応ですが、通学路、自宅の把握は春休み中に確認済みで、教職員によるスクールバスの試乗も行っています。支援が必要な児童生徒・家庭への支援は、国・県が打ち出している「チーム学校」の推進を積極的に図っています。まず、貧困対策、ヤングケアラー対策などについては、学校教育課所管の福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカー3人が、積極的に家庭訪問し、令和3年度は3人で家庭訪問190回という実績でチームとして動いています。本年度は1時間増やして対応をしていきます。学校教育課と社会福祉課も毎週、児童生徒支援連絡会議を開催してい

ます。準要保護家庭への就学援助の充実も図っています。次に、虐待・ネグレクト対策等については、大分県教育庁が心理の専門家であるスクールカウンセラーを竹田市立小中学校において3人配置し対応しています。また、月1回の要保護児童対策地域協議会だけでなく、日常的に学校教育課、社会福祉課、児童相談所、警察等と連携をしています。さらに、教職員が地域を学ぶ機会がなくなるのではというご心配については、総合的な学習の時間に地域と繋がったり、夏季休業中の中学校区での教育振興協議会で地域探索を実施したりしている学校もあり、それが、拡がりを見せることを期待しています。今後も、慣例を見直し、子どもたちと向き合う時間を確保していくとともに、学校における働き方を見直し、教育の質の維持・向上に繋げていきたいと考えます。家庭訪問について、報告が長くなり失礼しました。他には、5月17日に第1回制服検討委員会、5月27日に第1回部活動検討委員会を開催し、改革を推進していきます。5月28日に文化部活動改革推進事業の第1回の合同練習が行われます。竹田中と竹田南部中の吹奏楽部と共に、部活動未加入者で楽器演奏の習得を希望する緑ヶ丘中学校、久住中学校の生徒の2名が参加予定で、専門的な指導を受ける機会を提供していきます。以上です。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。今後の行事をお伝えしたいと思います。5月の13から15日、もう今週の話ですけど、第56回の九州高校女子ソフトボール選手権大会を予定をしております。昨年は、いろいろ制限がありましたけど、今回については、すべての九州各県から、出場という予定でございます。5月28日の土曜日に、竹田丸福陸上競技場のリニューアルオープン記念行事ということで、二つの事業を用意しております。一つ目が、市内の小学生対象の陸上教室、二つ目が、大分県内在住者対象の第1回竹田市トライアルフェスタということで、陸上を競技場の中心にですね、盛り上げていきたいと思っております。6月19日の日曜日、第17回の市民球技大会。7月17日の日曜日、第35回の久住高原クロスカントリー大会を予定をしております。いずれの大会も健康チェックを行うなど、感染症対策に努めながら、実施いたします。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。ゴールデンウィーク中、大型連休、なかなか天候に恵まれました。岡城跡は、4月29日から5月8日までの10日間で3,536人の来場者がございました。決してとても多いとは申し上げられませんが、最大で5月4日には673人といったような数字も出ており、4月から5月8日までですでに1万人を超えている状況です。昨年が4万1,000人そこそこでございますから、感染状況は決して予断を許さないと思っておりますけれども、回復傾向が続いていくといいなというふうに思っているところです。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長

佐藤歴史文化館長

歴史文化館です。お手元にチラシを配らせていただきました。企画展として、特別展示室ちくでん館において、「没後100年 田近竹邨」展を5月21日（土）から7月10日（日）まで開催します。竹田市は、南画の最高峰の田能

村竹田の生誕地であり、多くの南画家を輩出してきました。田近竹邨（1864—1922）もその一人です。淵野桂僂から南宗画を学び、のち京都で田能村直入に師事しました。以後、南画の制作に取り組み、様々な展覧会に出品し数々の受賞を重ね、大正8年（1919）には帝展無鑑査推薦作家となりました。大正10年（1921）には日本南画院の創立に参加するなど、南画の復興にも尽力しています。本企画展では、田近竹邨の没後100年を記念した回顧展として、田能村竹田を敬い南画の復興にも尽力した田近竹邨の画業を、当館コレクションと大塚義章コレクションを中心とする約60点の作品で紹介いたします。よろしくお願ひいたします。

志賀教育長

松田給食調理場長。

松田給食調理場長

中央調理場から直入小中学校への給食配送が始まって、1か月が経過しました。今日現在まで、保護者の方や地域の方々からの、意見や苦情等は入ってきておりません。また、大きな事故もなく、無事に直入地域の小中学校へ給食配送ができていることを報告します。以上です。

志賀教育長

では図書館について教育総務課長ありますか。

野仲教育総務課長

お手元に1枚、チラシを配付しておりますが、「あおぞらリサイクル市」のお知らせをいたします。これは、開館5周年記念事業としまして、除籍となった図書（一般書・児童書・絵本・雑誌）を無償でお譲りするイベントでございます。来週5月21日・22日、土日の2日間に開催予定でございます。加えまして、図書館のホームページがリニューアルされまして、とてもシンプルに見やすくなっております。トップ画面は、スライドショーの形で図書館館内の様子などの写真で流しており、たいへんいい雰囲気表現されております。是非一度、ご覧になっていただきたいと思ひます。それから、これは図書館ではございませんが、もう1枚のチラシをご覧いただきたいと思ひます。佐藤委員には、竹田市総合計画審議会委員としてご参加いただいておりますが、その総合計画策定にあたりまして、市民の皆様視点に立つた、また多くのご意見を採り入れたものを作ろうということで、各地区で市民ワークショップを5月に計画しております。その開催案内でございます。ご一読いただきたいと思ひます。以上でございます。

志賀教育長

それでは、ご意見質問等ありませんか。ないようですので、最後に教育委員の皆様からご意見、ご感想等があればお願ひします。賀籠六委員からお願ひします。

賀籠六委員

はい。中学生の新型コロナワクチン接種の3回目が始まっていますが、重篤な副反応とかが出ている小中学生はいないのかということをお聞きしたいと思ひます。高校生ではちょっと困っている方もいるという話もお聞きしますので、小中学生はどうなのかなど。わかっていれば教えてください。

志賀教育長

では後で。甲高委員お願ひします。

甲高委員

はい。先ほど生涯学習課の予算の中にもあったんですが、県内一周駅伝が終了

しました。非常に多くの陸上をされる方を輩出してきた大会であって、竹田市チームも参加をしております、ご協力いただいた方々にこの場を借りて改めて御礼申し上げたいし、努力した選手の方々に心より敬意を表したいというふうに思います。ありがとうございました。私の方から、教育長報告の中で、私が聞いてなかったことがありましたので一つだけお願いいたします。4月25日第1回部活動のあり方検討会について、先ほど渡邊課長から文化部の方を先行して行うということでした。保護者の方々もこの部活動に関しては興味があると思います。あまり進んではないのかとも思いますが、内容を少し説明していただきたいと思います。私からは以上です。

志賀教育長

はい。佐藤委員お願いします。

佐藤委員

私は4月28日に荻の教育を考える会に出席をしてきました。今年度1回目の会議でしたが、それぞれ小学校、中学校と今年度の学校方針をお聞きしながら、保護者グループと地域グループに分かれて意見交換をしました。その中で、運営委員の方が、高校や大学というのは勉強したいことを勉強したい人が行くんだけど、70歳になったその方は、今でも義務教育で習ったことを日々使うことが多いですと。そういう意味で、基礎学力の定着ということを毎年おっしゃられています。とても大事なことだということ子どもたちに伝えながら指導をして欲しいというお話があって、本当にその通りだなと思いました。同じ日に、荻小学校の朝の読み聞かせのボランティアの会議があったので出席をしてきました。その日出席をしていただけても12~13人いて、読み聞かせのボランティアに興味のある保護者や地域の方が多いなと感じました。私も今年3回読み聞かせに行くことにして、司書の先生に、各学年によって読み聞かせをする方法をお聞きしアドバイスを受けながら、少しでも子どもたちが本に興味を持って、本を読むことが好きになるように読み聞かせ頑張りたいと思います。以上です。

志賀教育長

はい。吉野委員お願いします。

吉野委員

はい。身近な小学生の保護者の方に、小学校であった面談の感想をお聞きしたら、ゆっくり話せてとてもよかったということをお聞きしました。先生方の感想があればお聞きしたいなと思います。また、高校生等でもよく聞くのですが、コロナの広がりが身近になってきたといえますか、自宅待機をしないといけなくなると、数日学校に行けないケースをよく聞くようになりました。体調がよいのに、家から出られない子どもの学習としてリモートの授業等がすぐにできる状態なのかどうかをもう一度確認させていただきたいなというふうに思います。以上です。

志賀教育長

はい。では質問が幾つかありましたので、各課長からお願いします。学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。まず、賀籠六委員からのコロナのワクチン接種についてですが、重篤な副反応は、私の管轄である幼少中では情報は入っておりません。次に、甲高委員から出されました部活動のあり方検討会については、5月にスタートする部活動検討委員会とは別で、これまでも毎年実施してきた中学校の6校の校長と、

中体連事務局の教員とで開催する会です。内容については、本年度の部活動の加入が決定しましたので、その人数の確認、合同でなければ中体連に出られない部活もありますので、そういう部活動の確認をしました。どの学校も、今は強制加入ではありませんので、未加入者に対して、今回は吹奏楽部への勧誘をしましたところ、先ほどお伝えしました通り 2 名参加希望がありました。5月に行われる部活動検討委員会は、外部の方も入って来年度以降の、部活動の在り方についてご意見をいただきながら地域移行について検討していくという内容です。佐藤委員が、おっしゃってくださった基礎学力の定着については、本当に大事なところだと思っております。また、読み聞かせのボランティアにもたくさん参加して下さっているといううれしいお知らせも聞きました。先月お示ししました竹田市学校教育ビジョンですが、その最重要項目として、私どもは、情報活用能力の学校図書館活用を掲げています。もちろん ICT 活用も充実させていきますが、やはり学校図書館活用をしっかり見直していこうということで、市立図書館とも繋がりたいと考え、もうすでに、私も指導主事と一緒に、市立図書館に行き打ち合わせをしてきた次第です。今後、学校司書、図書館担当の先生方対象の研修を入れていきます。最後に、吉野委員がおっしゃって下さいました小学校の個人面談の様子、大変ありがとうございます。先生方も、学校で面談を行って行っていたので、授業をせずずっと午後から行きっぱなしというようなことはなく、子どもたちの顔も見ながら、対応しながら面談することができたと聞いています。また面談の中で、保護者の困りを聞くことができ、学校もすぐに組織的な対応ができたと聞いております。

それから、コロナ禍の自宅待機ということですが、竹田市においても連日のように児童生徒の感染が広がっております。ただ、竹田市においては、家族の体調が悪いときは躊躇なく休む、自宅待機をするということが徹底出来ておりますので、本日も、学年閉鎖、学校休業をすることなく、学びをとめずに進めることができている。濃厚接触者になった児童生徒が家にいて学習できるように、各学校には指導しています。ですから、タブレットを毎日持ち帰っていたり、持ち帰ってない場合は、届けて玄関に紙袋ごと掛け、すぐに対応できるように今やっております。ただし、体調が少しでも悪い場合はそういう無理をせずに、ゆっくり良くなって挽回するようということも伝えていきます。もう一度学校にも徹底したいと思っております。以上です。

志賀教育長

出された質問には、お答えありましたけども、よろしいでしょうか。その他、何かございますか。はい、無いようですので、以上をもちまして、定例会を閉会します。ありがとうございました。

[閉会時刻:午後 3 時 55 分]